

読売新聞 泡瀬シリーズ 第3弾

(1回) 2005年12月27日
(2回) 2006年2月15日

読売新聞
2006年(平成18年)7月28日 金曜日

教師の児童いじめ 賠償命令 社会
小林幸子 1年ぶりの新曲 音楽・TV
煎茶を売って棒を説く 目撃証言!!
@CARS 本日 モード回

読売新聞社
〒100-8702 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-3281-1111

(1回) 2005年12月27日

2006年(平成18年)7月28日(金曜日)

3 版

(1回) 2005年12月27日



干瀬の砂からこし取るようにえさを食べる絶滅危惧種のミナミミツキガイ

足元がもろもろとして、餌を食べている様子が見られる。ミナミミツキガイは、干瀬の砂からこし取るようにえさを食べる絶滅危惧種である。ミナミミツキガイは、干瀬の砂からこし取るようにえさを食べる絶滅危惧種である。

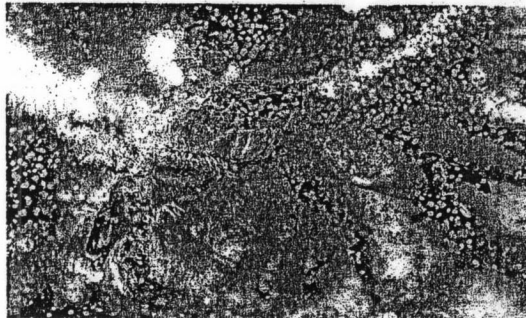
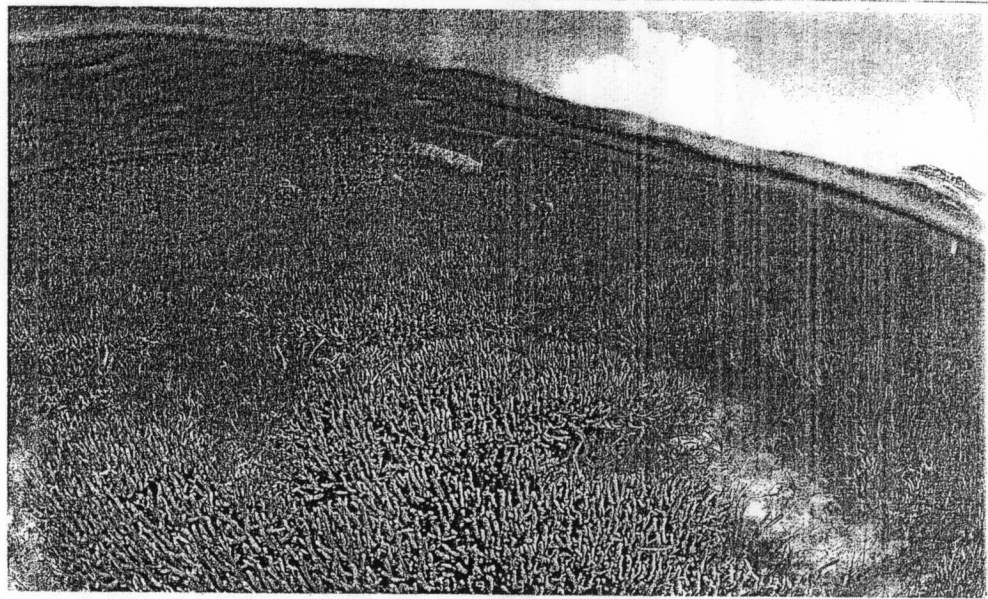
干瀬の砂からこし取るようにえさを食べる絶滅危惧種のミナミミツキガイ。干瀬の砂からこし取るようにえさを食べる絶滅危惧種のミナミミツキガイ。

宝の海 楽園の危機

泡瀬干潟 開発進む

泡瀬干潟は、かつては豊かな自然環境を有していた。しかし、近年の開発が進むにつれて、その生態系は深刻な危機に瀕している。泡瀬干潟は、かつては豊かな自然環境を有していた。しかし、近年の開発が進むにつれて、その生態系は深刻な危機に瀕している。

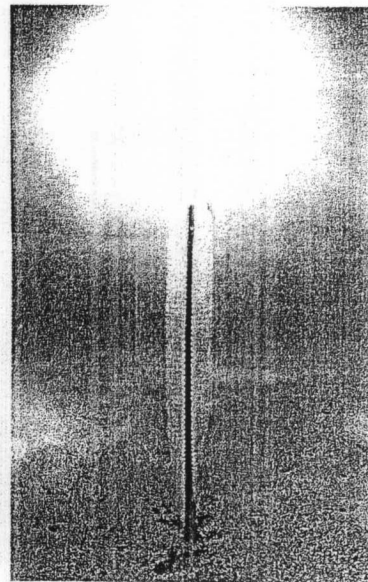
泡瀬干潟の開発が進むにつれて、その生態系は深刻な危機に瀕している。泡瀬干潟の開発が進むにつれて、その生態系は深刻な危機に瀕している。



6月のある満月の夜、ヒツメガニの仲間が餌のふたを何度もちぎって幼虫を海に放した。多くの幼虫たちの旅の始まりだ(水深5位で)



アングル



白い砂地で潮流に揺れるウミエウ。植物のように見えるガサンゴの仲間でプランクトンなどを食べて生きている(水深4位で)